

しょうがい かた こま  
「障害のある方の困りと  
配慮について」

せつめい ちいき かつどう しえん な はな  
説明:地域活動支援センター菜の花  
ふなき いいん  
舟木 委員

# こうぎ なが 講義の流れ

1.はじめに

2.高次脳機能障害の方のエピソード

3.発達障害や統合失調症の方からの  
エピソード

4.意見交換

ひつよう はいりよ  
5.必要な配慮について

ちいき せいかつ しえん りょうしゃ おお  
6.地域生活支援センター利用者の多くから  
寄せられたエピソード

7.まとめ

# I.はじめに

## こうぎ もくでき 講義の目的について

・障害のある方の困りと配慮について、実際に障害のある方のエピソードから学び、理解を深めること。

・講義の中でお伝えする障害のある方のエピソードをもとに、どのような配慮が必要か、意見交換をしていただき、委員それぞれに当事者意識を持ってもらうこと。

## 2. エピソード～高次脳機能障害の方～

にがて  
苦手なこと

あいて はなし き と き おく  
⇒ 相手の話を聞き取ること、記憶すること



いりょう きかん  
① 医療機関において

しんさつ さい とう せつめい たい いちど き と むずか  
診察の際等の説明に対して、一度で聞き取ることが難しいた  
め、再度説明を求めるが、もう説明したと返答され困ったこと  
があった。

こうじのうきのうしょうがいかた

## 2. エピソード～高次脳機能障害の方～

にがてすうじにがて  
苦手なこと⇒数字が苦手

②スーパー・コンビニにおいて



かいけいさいねだんよあ  
お会計の際に、値段を読み上げられたとしても、聞き取りづら  
く、混乱してしまう。

はったつ しょうがい とう ごう しちょうじょう かた

### 3. エピソード～発達障害・統合失調症の方～

にがて  
苦手なもの

こ おお こえ ひと たくさん ばしょ  
⇒ 子どもの大きな声、人が沢山いる場所



いりょう きかん  
① 医療機関において

しんりょう ま じ かん なが しんりてき ふたん  
診療までの待ち時間が長いと、心理的に負担があった。

### 3. エピソード～発達障害・統合失調症の方～

にがて ふあんかん つよ  
苦手なもの⇒不安感が強い

いりょう きかん  
② 医療機関において



じゅしんまえ もんしん さい きおうれき くすり ふくやく きにゅう  
受診前の問診の際、既往歴や薬の服薬について記入するが、  
きにゅうないよう かくにん とき ほか まちあい かた き  
記入内容について確認される時に他の待合の方に聞こえな  
ふあん  
いか不安になった。

はったつ しょうがい とう ごう しちょうじょう かた

### 3. エピソード～発達障害・統合失調症の方～

にがて とくせいとう  
苦手なこと・特性等

ひび しょうじょう なみ しょうじょう つづ  
⇒日々症状に波があり、うつ症状が続く。

③ 大学において

えきとう ひと おお あつ ばしょ で む  
駅等の人が多く集まる場所に出向くことがしんどく  
かん こうきょう こうつう きかん つうがく むず  
感じる。そのため、公共交通機関での通学が難しい。



はったつ しょうがい とう ごう しちょうしよう かた

### 3. エピソード～発達障害・統合失調症の方～

にがて とくせいとう  
苦手なこと・特性等  
じじょう し ひと

⇒ 事情を知らない人からは、元気だと思われる。



こうきょう こうつう きかん  
④公共交通機関にて

ゆうせん ざせき すわ まわ へん おも ふあん  
優先座席に座ると、周りから変に思われそうと不安だった。

いけん こうかん  
4.意見交換

いりょう きかん だいがく しょうぎょう しせつ とう  
2~3のエピソードをもとに、医療機関・大学・商業施設等で

はいりょ ひつよう いけん こうかん ねが  
どのような配慮が必要か、意見交換をお願いいたします。



## ひつよう はいりょ 5. 必要な配慮について

こうじ のう きのう しょうがい かた  
高次脳機能障害の方

### ① 医療機関において必要な配慮とは…？

・聞き取りと記憶が苦手であることを知ってもらうこと。

・苦手なことを踏まえて説明すること。

・記憶補助のために、診察の際に音声の録音の許可。

ちがごろ しつもん  
⇒ 近頃は質問もしやすくなった！



ひつよう

はいりょ

## 5. 必要な配慮について

こうじ のう きのう しょうがい かた

高次脳機能障害の方

②スーパー・コンビニにおいて必要な配慮とは…?

- ・お会計の際に合計金額を見るように示すこと。
- ・電子決済等の方法を分かりやすく表記すること。



⇒コミュニケーションがとりやすくなり、行動範囲が広がる!

## ひつよう はいりよ 5. 必要な配慮について

はったつ しょうがい とう ごう しちょうしよう かた  
発達障害・統合失調症の方  
いりょう きかん ひつよう はいりよ

### ① 医療機関において必要な配慮とは…？

- ・待ち時間の場所を別エリアにする
- ・（外で待っている場合は）診療時間が近づいたら、電話をする。
- ・問診の記載内容については、診察室等周りに人が少ないところで聞く。



ふあんかん けいげん  
⇒ 不安全感の軽減！

## 5. 必要な配慮について

はったつしおうがい とうごうしちょうじょう かた

発達障害・統合失調症の方

②大学において必要な配慮とは…?



・授業出席については、オンライン対応にしてもらう

⇒ 対面で話し合うような授業でも、オンラインで参加できるようにしてもらった。

⇒ 授業の他、オンライン化が進んだことで、社会参加がしやすくなった！

## 5. 必要な配慮について

はったつしうがい とうごうしちょうじょう かた  
発達障害・統合失調症の方

③公共交通機関において必要な配慮とは…?

・ヘルプマークをカバンにつける等の利用する。



→周りの目を気にすることが減り、優先座席を利用しやすくなった!  
優先座席の方が比較的空いており、不安感が軽減された!

## 6. 地域生活支援センター利用者の多くから寄せられたエピソード

- ・地域の小学校や中学校において、障害者理解を目的とした授業が開催されていることが利用者の励みになる。
- ・地域での交流場面で参加できる等、一緒に何かを取り組むことができることで、市民として一緒に取り組んでいるという気持ちを感じることができる。



# 7.まとめ

「合理的配慮」と聞くと、難しく聞こえますが、このようなエピソードを聞くと、実は身近なことで工夫できることが沢山あることに気づかされます。

身近なことに目を配り、障害のある方もない方も過ごしやすいまちを目指していきましょう！



せいちょう  
ご清聴ありがとうございました。